

別添資料

事後アンケート結果

学生とシニアの対話 i n 全国複数大学 2024 年度アンケート

回答数 20 件（回収率不明）

I 対話会に関するアンケート

○大学、学年

京都大学博士 2 年（D2）、修士 1 年（M1）、修士 2 年（M2）、学士 2 年（B2）、各 1 名

広島大学学士 3 年（B3）、1 名

静岡大学修士 2 年（M2）、1 名

大阪大学修士 1 年（M1）、2 名

長岡技術科学大学修士 1 年（M1）、4 名、

東京理科大学修士 1 年（M1）、1 名

福井工業大学修士 1 年（M1）、学士 4 年（B4）、各 1 名

福井大学学士 3 年（B3）、学士 4 年（B4）、修士 1 年（M1）、各 1 名

北海道大学博士 1 年（D1）、1 名

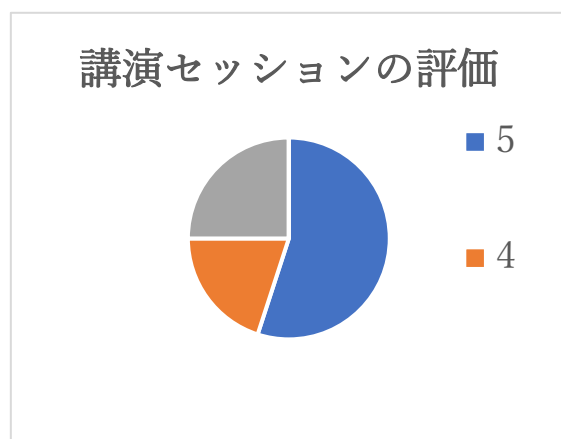
名古屋大学学士 4 年（B4）、1 名

○専攻

理系

1. SNW による講義セッションについて伺います。

(1) 感想を 5 段階評価で記入お願いします。

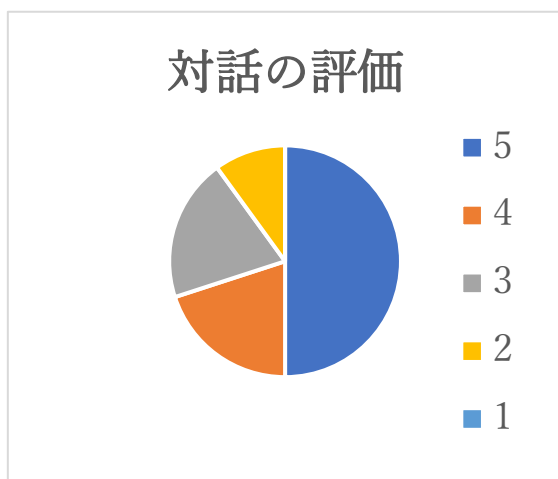


(2) その理由と、今後に向けた改善点があればお願いします。

- ・少し講演者の主観が強く客観性に欠けていたように感じました。
- ・知っている話が多かった。
- ・普段なら聞けない内容を伺うことができたから。長らく現場で活躍していた方の経験に基づいた話が聞けて大変有意義だった。一部聞くだけでは難しい内容もあり、図等があればより理解できたと思う。時間はちょうどよい。
- ・一度仕事としての活動を終えたの講義で、今とは違った経験をしている人の話は過去の良さとともに、良い未来になる可能性などを考える良い機会になった。
- ・原子力に対する世論形成など、広い視点でのお話を聞くことができた。
- ・日本の原子力の概要を知れてよかったです。

2. 学生と SNW の対話会/将来の原子力政策への提言について、お伺いします。

(1)感想を 5 段階評価で記入をお願いします。



(2) その理由と、今後に向けた改善点があればお願いします。

- ・何を議論すればよくわからなかった。
- ・大変興味深い内容だったが、もう一段階具体的で細かいテーマ設定があると、尚よかったと思った。
- ・もう少し時間をさいたほうが良かったと思います
- ・難しいテーマですので、もう少し時間をいただければ良かったかと思います。
- ・もう少し時間があるといいと思った。
- ・議論をすることで、実際の問題の自己認識を言語化でき、非常に面白かったが、話し合いの内容において、議論すべきポイントがどこにあるのかをもう少し説明して貰えるとさらに良い議論ができたと思う。
- ・シンポジウムの学びを活かして議論が出来ました。議論のテーマがもう少しわかりや

すいとありがたかったです。

- ・他大学の学生の意見を聞く機会は初めてだったので、新鮮だった。

今回のシンポジウムで初めて学んだこと・自分の原子力への考え方が変わったポイントがあれば記入ください。

- ・多くの活発な学生がいることがわかった。
- ・地層処分、再処理といった原子力に不可欠なインフラについて、現状・課題が分かった。改めて政治的な面でのアプローチも必要だと感じた。
- ・専攻分野と異なるため、基本的に全てが新鮮なものでした。原子力分野について、自分から情報収集するように努めてはいるのですが、やはり専門の方からお話いただく内容には敵わず、大変良い機会をいただいたと思います。
- ・粒子線治療に関して、RI に関する最新情報であったり、医療技術の導入をしれた点は良かったです。
- ・原子力の必要性を感じて、この分野を専攻してきたが、原子力の発展に向けて日本が抱える問題の難しさなどをより理解するとともに、解決する必要性も再認識できた。
- ・医療の応用がどのようにされているのかを初めてちゃんと理解した。高速炉が必要である理由は、今回参加しなければずっと分からなかったかもしれない。マイナーアクチノイドの講義がなぜ初日にあったのか。核図表、オクロ鈾床、BNCT、中性子イメージングなど……。
- ・高速炉の必要性を感じました。
- ・アクチノイドについて、ここまで専門的な話を聞く貴重な機会なので、とても勉強になった。また、今後の原子力について様々な意見を聞くことができた。

以上